



令和5年9月21日（木）第19号

『校長室の窓から』

八尾市立龍華中学校発行

体育大会の予行を実施しました

9月19日（火） 学年閉鎖が明けて3年生が登校し、全学年そろっての週が始まりました。

放課後、テニス部が練習するプール横グラウンドに行きました。パートナーや相手ペアを変えながらのダブルス練習やシングルの練習に取り組む様子をコートサイドから観ていました。互いに尊重し、コミュニケーションを楽しく図り、そのうえで個々・全体の技術も高め合えたらという姿勢を感じることができました。委員・係活動や部活動等、それぞれの人が各々の場所でこつこつ努力する龍華中生です。

テニス部を含め全部活動が終わってからは、翌日の体育大会予行に向けての最終準備が始まり、教職員がラインカーを走らせたあとの地面には、水銀灯に照らされた、まっすぐな白い線が浮かんでいました。

9月20日（水） 予行日。昨日立てたテントには放送関係の機材がセットされたり、競技で使うハードルなどが倉庫から出されたりなどの準備を終え、準備万端となり、開会です。大きく手を振っての入場行進、さわやかな選手宣誓、気合いの入った準備体操などから始まり、いよいよ競技に入りました。

実際に入場し、競技・演技によっては全部または一部を行いながらルールや位置の確認をして、退場門に向かうまでをほぼ全種目について行いました。当然、体育大会の進行を支える各係生徒の役割や動きの確認も各種目と同時に行っていました。教職員の動きも同様に確認しつつ進んでいきました。生徒フライングやルール解釈の違いなど少しありましたが、それらは予行日を最大限生かそうとする生徒の一所懸命さから出てきたものと思いながら取り組みを観ていました。スタート前の緊張感ある表情や上手なバトンパス、種目や係活動に取り組む龍中生それぞれの一所懸命さが今もよみがえります。

午後からは、係別の生徒会議や教職員会議、片付けをしました。放送設備調整のため業者の方々に遅くまで取り計らっていただきました。職員室では、自分のすべき仕事に、職員が勤しんでいました。

9月21日（木） いつもと同じく短時間ですが、東門で生徒の皆さんの登校を迎えていました。皆さんの様子は、心なしか疲れが感じられる表情や挨拶の状況でした。全体の登校時間も今日は少しだけ遅めのような感じでした。昨日の予行は午前中で、天候は七割方曇り空でしたが、陽ざしがきつい時間もあり、何より半日、外にいたことによる疲れが翌日にも残ったのでしょうか。杞憂に終わればよいです。

体育大会は9月24日（日）です。よい体調で当日を迎えられるよう願っています。帽子も持ってきてほしいと願います。何にもまして、一人ひとりが、この取り組みをしてよかった、と思えることを願っています。学びを深め、自他ともに高め合える日になることを願っています。